

対象プログラム/科目

名称	大学 学部 1~2年 必修外国語(日本語) * 短期留学交流プログラムもあるがここには含まない
実施期間	2015年 9月 ~ 2015年 12月(毎学期)

利用の目的

<input type="radio"/> プログラムの全体像を把握する。	<input type="radio"/> プログラムの現状を記録する。
<input type="radio"/> 問題を特定する。	<input type="radio"/> 過去のプログラムを振り返る。
<input type="radio"/> プログラムについて説明する。	<input type="radio"/> 新しいプログラムを作る
その他()	()

記入後に見せたい人

<input type="radio"/> 内部者(具体的に: 新しくプログラムに関わる教員	
<input type="radio"/> 外部者(具体的に:)	
<input type="radio"/> その他(具体的に:)	
(自分のみ)	

社会的背景
(促進要素・制約・条件など)

(どのような社会的ニーズがありますか。)

使命

(あなたの組織・言語教育プログラムの使命(ミッション)は何ですか。)

目標

(言語教育活動の目標は何ですか。)

実績

(これまでどのような実績がありますか。)

【構成要素】

【カリキュラム・シラバス等(基本計画)】

【活動】

ヒト(関係者)	種類・役割: どのような教員/支援担当者(コーディネーターなど)がいますか。それぞれの役割分担はどうなっていますか。	活動の指針となる考え・方法: どのようなことをスタッフで共有していますか。
◎教育・支援スタッフ		
◎運営スタッフ	種類・役割: どのような運営担当者(事務担当など)がいますか。それぞれの役割分担はどうなっていますか。	運営スタッフのニーズ: プログラムや学習者に対しどのようなことを期待していますか。
◎学習者	種類・特徴: どのような学習者(正規生、聴講生、受講者など)がいますか。それぞれのプロフィール(背景・特性等の特徴)はどのようなものですか。	学習者のニーズ: プログラムや日本語学習等に対してどのようなニーズがありますか。
◎その他: 上記以外でプログラムの運営に際し考慮すべき立場の関係者・関係組織 (例えば、学校経営者、組織長、行政の担当者、予算配分者など)	種類・関わり方: どのような立場の人や機関がありますか。それぞれどのように関わっていますか。	各関係者のニーズ: プログラムに対しどのようなニーズがありますか。

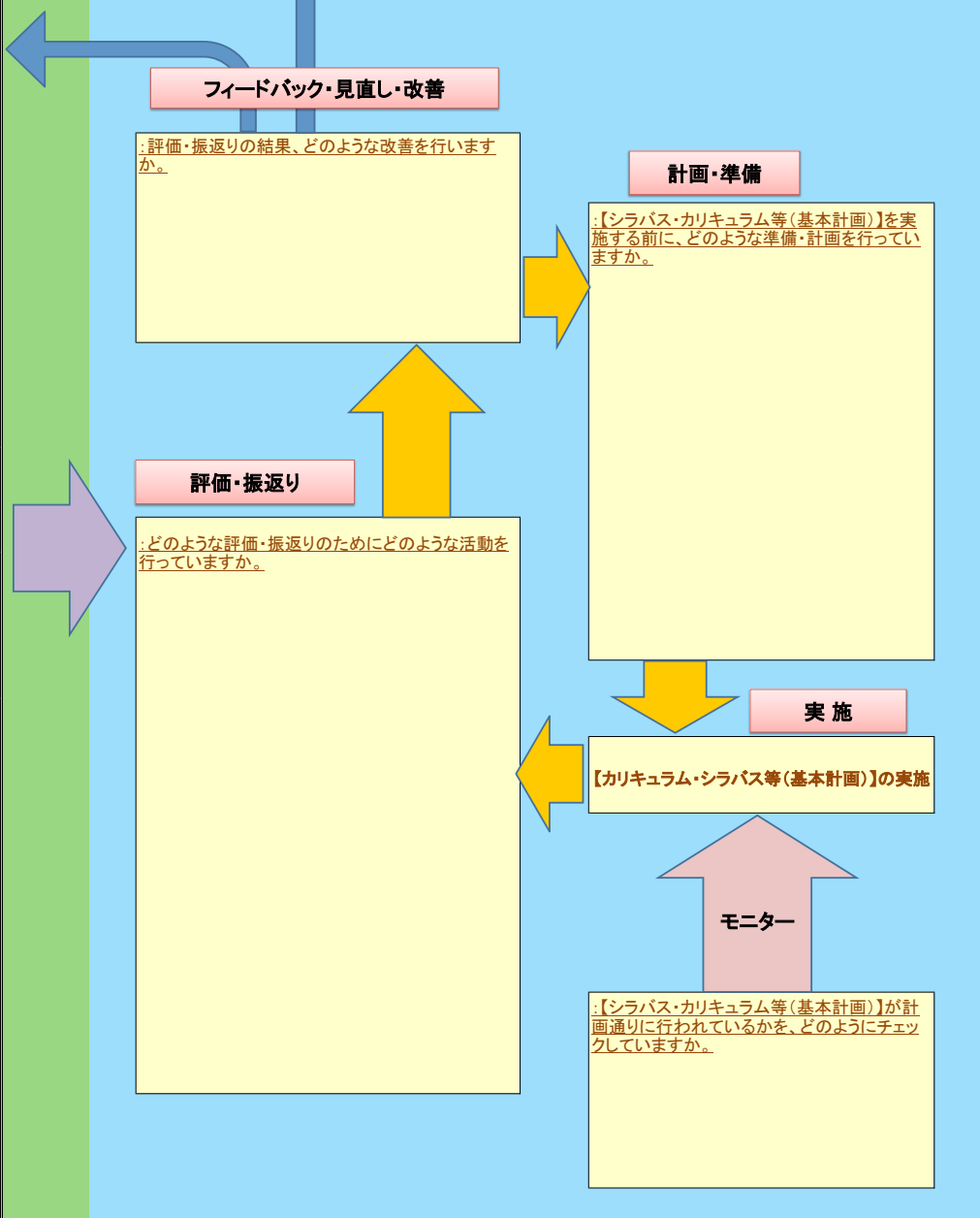
情報(知識・経験なども含む)の共有	
共有範囲: 次の種類の情報をどのような人たちと共有していますか。	共有方法: 次の種類の情報をどのような方法で共有していますか。
学習者に関する情報	
カリキュラム・成績に関する情報	
教育・活動方法に関する情報	
設備・施設等に関する情報	
プログラム評価(方法・結果等)に関する情報	
関係者・組織に関する情報	
予算に関する情報	
その他の情報	

モノ(施設・設備)	学習者用: どのような施設(ラウンジ、LL、図書館、自習室など)設備(コンピュータ、給湯、教科書/教材、など)がありますか。	教師・学習支援者用: どのような施設(教員室、教材用図書室、など)設備(コンピュータ、給湯、教科書/教材、など)がありますか。
-----------	--	---

カネ(予算・資金)	十分な予算・資金が確保されていますか。(十分でない場合は、何のための予算が必要ですか。)
-----------	--

外部の関連団体・プログラム	種類・関係: どのような団体やプログラムなどがありますか。それぞれどのように関連していますか。
---------------	---

コース/カテゴリー	: どのようなコース(科目)、活動の単位となるカテゴリーがありますか。
レベル	: 各コースやカテゴリーは、どんな日本語レベルを想定していますか。
サイズ(人数)	: 各コースで想定する参加学習者は何人ぐらいですか。
期間	: 各コースはどのくらいの期間実施されますか。
授業(活動)の①単位時間と②頻度	: 各コースでは、①どのくらい長さの授業(活動)を、②どのくらいの頻度で行いますか。
内容(技能・ジャンル・活動、など)	: 各コースでは、どのような内容を目的として授業(活動)を行いますか。
その他(特記事項)	: 各コースについて、上記の他に何か特記する事項がありますか。



対象プログラム/科目

名称	大学 学部 1～2年 必修外国語(日本語) *短期留学交流プログラムもあるがここにはきめない
----	---

【構成要素】

ヒト(関係者)

◎ 教育・支援
スタッフ

種類・役割: どのような教員/支援担当者(コーディネーターなど)がいますか。それぞれの役割分担はどうなっていますか。
専任教員3名: 人事、カリキュラム、時間割、授業担当者の決定、プログラム&コースコーディネーション、授業担当、学生対応
非常勤講師10名: 授業担当

活動の指針となる考え・方法: どのようなことをスタッフで共有していますか。
・プログラムのミッションに合った、教育方針と方法、教材
・各科目の目標・評価・授業計画・授業内容
・クラウドを使用し、授業報告やシラバスを共有。必修科目の教材・テスト類は必ず共有。他の科目の教材・テスト類は有志による共有。
・学期末の全体会議(年2回)。適宜、関係者ごとの会議。

◎ 運営スタッフ

種類・役割: どのような運営担当者(事務担当など)がいますか。それぞれの役割分担はどうなっていますか。
・教務課: 学生情報管理、教室、成績、非常勤教員関連事務
・国際交流課関係: 各種イベント、ビザ、学生情報、奨学金、学生相談
・入試課: 学生情報
・関連部会・関連コース運営委員会: 教務、学生情報、人事

運営スタッフのニーズ: プログラムや学習者に対してどのようなことを期待していますか。
【日本語能力】
入学時の日本語能力は問わない(ゼロからネイティブレベルまで)が、卒業時には高い日本語能力
・必修科目修了時の日本語能力の到達点が明確化されない・できない
【プログラム】
・費用対効果(少人数制を保っているが)

◎ 学習者

種類・特徴: どのような学習者(正規生、聴講生、受講者など)がいますか。それぞれのプロフィール(背景・特性等の特徴)はどのようなものですか。
・正規生、毎年30名。
・高卒な英語力、学力/思考力
・日本語が継承語の学生が8分の1(読み書きと、話す聞く能力のアンバランス)
・いわゆるthird childrenが多い
・入学時の日本語はゼロからネイティブレベルまで

学習者のニーズ: プログラムや日本語学習等に対してどのようなニーズがありますか。
【問題点】日本語の最終目標が、コース責任者や授業担当者から日本語教員に示されていない(示せない)ので、学生もよくわかっていない。
・学生のニーズは様々。生活レベルでいい学生も、職業・学術レベルまで求める学生もいる。

◎ その他: 上記以外でプログラムの運営に際し考慮すべき立場の関係者・関係組織

(例えば、学校経営者、組織長、行政の担当者、予算配分者など)

種類・関わり方: どのような立場の人や機関がありますか。それぞれどのように関わっていますか。
・関連部会: 英語コースの1～2年生の教育、専任教員は毎月1回の会議
・所属研究科: 研究に関わる事務処理、会議なし
・学部教授会: 教授会構成員、毎月一回

各関係者のニーズ: プログラムに対してどのようなニーズがありますか。
・各関係者のニーズの把握を日本語教員ができないところが問題

情報(知識・経験なども含む)の共有

	共有範囲: 次の種類の情報をどのような人たちと共有していますか。	共有方法: 次の種類の情報をどのような方法で共有していますか。
学習者に関する情報	非常勤教員 教務課 国際交流課関係 関連部会 入試課	・非常勤教員: 授業報告、打ち合わせ、全体会議、口頭、電話、メール ・関連部会: 月1の会議 ・他: 文書、メールなど
カリキュラム・成績に関する情報	非常勤教員 教務課 国際交流課関係 関連部会 入試課	・非常勤教員: 全体会議、メール ・教務課: webシステム ・他: 文書、メールなど
教育・活動方法に関する情報	非常勤教員 関連部会	・非常勤教員: 授業報告、打ち合わせ、全体会議、メール ・関連部会: 月1の会議
設備・施設等に関する情報	非常勤教員 関連部会	・非常勤教員: 授業報告、打ち合わせ、全体会議、メール ・関連部会: 月1の会議
プログラム評価(方法・結果等)に関する情報	非常勤教員 関連部会 適宜、留学に関連する委員会に資料を提出	・非常勤教員: 全体会議、メール ・関連部会・委員会: 求められたとき適宜
関係者・組織に関する情報	教務課 国際交流課関係 関連部会	・会議、メール
予算に関する情報	関連部会	・会議、メール
その他の情報		

モノ(施設・設備)

学習者用: どのような施設(ラウンジ、LL、図書館、自習室など)設備(コンピュータ、給湯、教科書/教材)があり、教員・学習支援者用: どのような施設(教員室、教材用図書室、など)設備(コンピュータ、給湯、教科書/教材、など)がありますか。

チューターとのラウンジ 図書館	・全学非常勤室: コンピュータ、複合機、飲み物 ・日本語教員室: コンピュータ、プリンタ、給湯、教科書/教材
--------------------	---

カネ(予算・資金)

十分な予算・資金が確保されていますか。(十分でない場合は、何のための予算が必要ですか。)

・非常勤教員の予算は確保されている(出所は不明・不安定)
・常勤教員のための長期的予算は確保されていない

外部の関連団体・プログラム

種類・関係: どのような団体やプログラムなどがありますか。それぞれどのように関連していますか。

・近隣の小学校、高校: 学生の訪問先
・近隣のボランティア団体: 授業のピンター

対象プログラム/科目

名称 大学 学部英語コース 1~2年 必修外国語(日本語)
*短期留学交流プログラムもあるがここには含まない

【カリキュラム・シラバス等(基本計画)】

【活動】

コース/カテゴリー	<p>:どのようなコース(科目)、活動の単位となるカテゴリーがありますか。</p> <p>A:必修科目(週2コマ続き)</p> <p>B:選択必修科目</p>
レベル	<p>:各コースやカテゴリーは、どんな日本語レベルを想定していますか。</p> <p>・A(必修):初級、初級前半、中級、上級、ネイティブレベル</p> <p>・B(選択必修):初級、初級前半、中級前半、中級後半、上級~</p>
サイズ(人数)	<p>:各コースで想定する参加学習者は何人ぐらいですか。</p> <p>・A(必修):約6~7名×5レベル</p> <p>・B(選択必修):15名以下</p>
期間	<p>:各コースはどのくらいの期間実施されますか。</p> <p>・A(必修):1.5セメスター(3ターム)</p> <p>・B(選択必修):セメスター科目、13週ターム科目、7週</p>
授業(活動)の①単位時間と②頻度	<p>:各コースでは、①どのくらい長さの授業(活動)を、②どのくらいの頻度で行ないますか。</p> <p>①105分、週2コマ ②105分、週1コマ</p>
内容(技能・ジャンル・活動、など)	<p>:各コースでは、どのような内容を目的として授業(活動)を行いますか。</p> <p>・A:総合的な日本語能力の恒常</p> <p>・B:1)日常生活:会話、聴解、メール 2)社会:読解、聴解、作文、討論、発表 3)文学/文化:読解、聴解、作文、討論、発表</p>
その他(特記事項)	<p>:各コースについて、上記の他に何か特記する事項がありますか。</p> <p>・チュートリアルを科目化 ・日本語ビジターの活用</p>

